



2024年 7月分

TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH
東京税関羽田税関支署

羽田空港貨物取扱量

総取扱量が21カ月連続で増加



概要

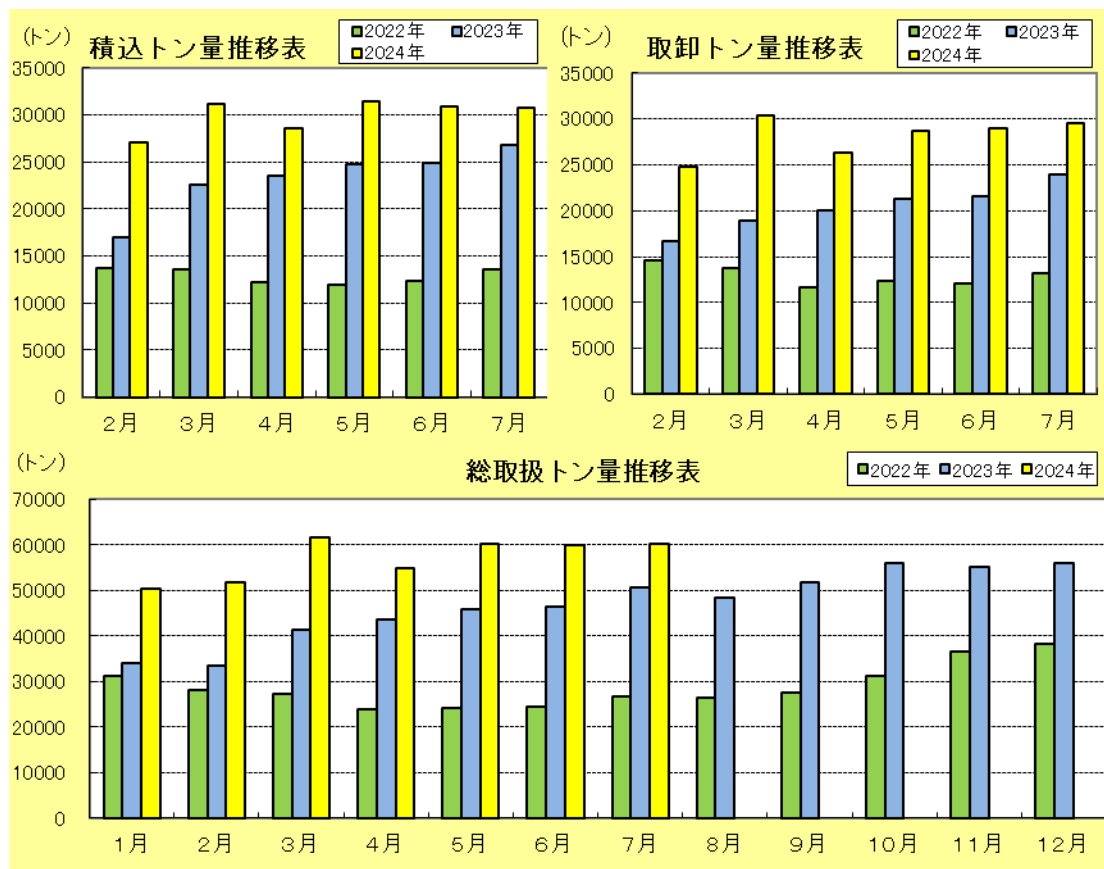
2024年7月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 60,208トン(前年同月比 18.5%増)

積込量 30,712トン(同 14.4%増)

取卸量 29,496トン(同 23.1%増)

となり、前年同月比でみると、総取扱量、積込量は21カ月連続でプラス、取卸量は20カ月連続でプラスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（羽田税関支署）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課（TEL050-5533-6971）まで。



地域別通関動向

● 輸出量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 1,288トン(前年同月比 7.2%減、シェア 9.9%)

その他地域通関 11,771トン(同 24.5%増、同 90.1%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関は2ヵ月連続でマイナス、その他地域通関は17ヵ月連続でプラスとなった。

● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 7,831トン(前年同月比 31.5%増、シェア 52.7%)

その他地域通関 7,022トン(同 20.7%増、同 47.3%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関は18ヵ月連続でプラス、その他地域通関は17ヵ月連続でプラスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 17,653トン(前年同月比 10.3%増)

取卸量 14,643トン(同 20.2%増)

となり、前年同月比でみると、積込量は22ヵ月連続でプラス、取卸量は21ヵ月連続でプラスとなった。



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2024年7月の羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 1,245トン(前年同月比 21.8%減、シェア 15.9%)

ドライ貨物 6,586トン(同 50.9%増、同 84.1%)

となった。

生鮮貨物の内訳は、果物40.8%(前年同月比33.1%減)、水産物23.7%(同14.3%減)、野菜等10.9%(同20.5%減)、植物(切花等)10.4%(同16.6%減)等となった。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2024年7月			2023年7月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	7,831	131.5%	100.0%	5,957	157.3%	100.0%
生 鮮	1,245	78.2%	15.9%	1,593	168.6%	26.7%
ドライ	6,586	150.9%	84.1%	4,364	153.5%	73.3%